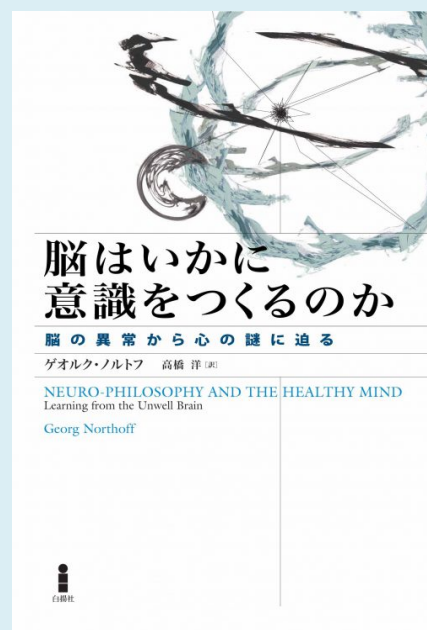
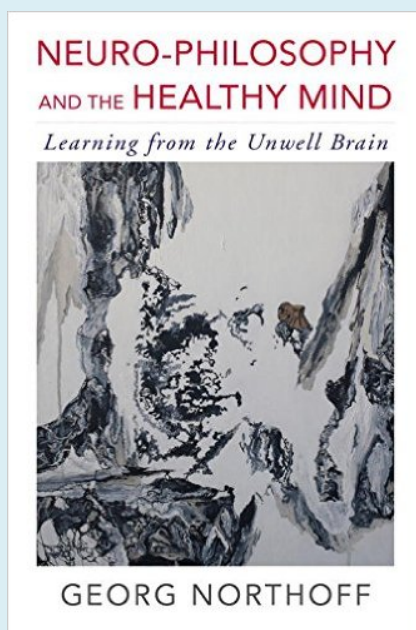


ゲオルク・ノルトフ博士講演会

「自己と意識のカギとなる脳活動とは？」

—健康な心と病んでいる脳から学ぶ—

日時：平成29年6月16日(金曜日)
開場:午後4時半 開演:午後5時 終了予定:午後6時半
場所：東京大学本郷キャンパス 赤門前 福武ラーニングシアター
参加費：無料
同時通訳：参加者には日本語での同時通訳有(先着50名)
参加方法：ホームページ(<http://www.nips.ac.jp/oscillology/>)より
お申し込みください



「脳はいかに意識をつくるのか」(白揚社)の著者ゲオルク ノルトフ博士が来日し一般向けに講演会を行います。哲学者であり臨床医、神経科学者でもあるノルトフ博士は意識のもどらない患者や自己の感覚が変質してしまった患者の脳に見られる活動を解析することで意識の謎に迫ります。

新学術領域研究「非線形発振現象を基盤としたヒューマンネイチャーの理解」
主催 国際シンポジウム実行委員会

ゲオルク・ノルトフ講演会担当 連絡先: 虫明元 [hmushiak\[at\]med.tohoku.ac.jp](mailto:hmushiak@med.tohoku.ac.jp)

新学術領域研究「非線形発振現象を基盤としたヒューマンネイチャーの理解」事務局
E-mail: [oscillology\[at\]nips.ac.jp](mailto:oscillology@nips.ac.jp) HP: <http://www.nips.ac.jp/oscillology/>